

- 問1 奈良時代には、遣唐使によって唐の文化だけでなく、西アジアやインドなどの文物が日本に伝えられました。聖武天皇ゆかりの品を収める正倉院の宝物には、インドを起源とし中国で製作された「螺鈿紫檀五絃琵琶」や、西アジア起源のガラス製品である「瑠璃環」などが含まれています。このような、当時の日本が世界各地の文化の影響を受けていたことを示す文化の特色を、どのように表現しますか。 (2023年 鹿児島県公立入試 類似)
1. 武士の好みを反映した力強さ
  2. 日本独自の国風化
  3. 仏教を排除する傾向
  4. 国際的な性格
- 問2 7世紀後半、日本（倭）が白村江の戦いで唐・新羅の連合軍に敗北した後、大陸からの侵攻を警戒して九州北部の防衛を強化するために配置された兵士を何と呼びますか。 (2019年 茨城県公立入試 類似)
1. 健児
  2. 屯田兵
  3. 足輕
  4. 防人
- 問3 701年に制定された大宝律令などの律令制度において、天皇のもとで国政全般を司る最高機関として設置された名称を次の中から選びなさい。なお、この機関は明治初期の官制改革においても、古代の制度を模範として一時的に再興されました。 (2020年 山形県公立入試 類似)
1. 太政官
  2. 内閣
  3. 老中
  4. 摂政
- 問4 律令制において、各地の特産物を都まで運んで納める義務があった税は何と呼ばれますか。平城京跡から出土した、荷札として用いられた木簡などの記述を参考に、正しいものを選択してください。 (2016年 静岡県公立入試 類似)
1. 公事
  2. 庸
  3. 調
  4. 租
- 問5 律令国家の形成と変化について述べた次の記述のうち、出来事の時期が古い順に並んでいるものはどれですか。対象となる出来事は「大宝律令の制定」「墾田永年私財法の制定」「平安京への遷都」の3点とします。 (2020年 沖縄県公立入試 類似)
1. 墾田永年私財法の制定 → 大宝律令の制定 → 平安京への遷都
  2. 大宝律令の制定 → 墾田永年私財法の制定 → 平安京への遷都
  3. 大宝律令の制定 → 平安京への遷都 → 墾田永年私財法の制定
  4. 平安京への遷都 → 墾田永年私財法の制定 → 大宝律令の制定
- 問6 奈良時代の税制度において、都からの距離と人々に課せられる負担の関係について正しく述べたものはどれですか。都を中心として同心円状に地域の負担を示した資料の内容を踏まえて答えなさい。 (2019年 大分県公立入試 類似)
1. 都に近い地域ほど、都で働く労役の日数が多く設定されていた。
  2. 都に近い地域ほど、都から遠い地域よりも納める特産物の種類が多く指定されていた。
  3. 都に近い地域ほど、特産物を都まで運ぶ往復の移動に日数がかかるため、労役が免除されていた。
  4. 都に近い地域ほど、収穫した米の一定割合を納める「租」の負担が重くなっていた。
- 問7 723年に制定された「三世一身の法」において、新しく土地を開墾した人々に認められた権利と、その後に生じた課題の説明として最も適切なものはどれですか。 (2025年 埼玉県公立入試 類似)
1. 開墾した土地の私有を認める代わりに、その土地で収穫された稲のすべてを税として納めさせたため、開墾を途中で放棄する者が相次いだ。
  2. 開墾した土地を期限なく永久に私有することを認めたが、有力な貴族や寺院が広大な土地を独占したため、農民の生活が苦しくなった。
  3. 開墾した土地の私有を三代（または本人一代）という一定の期間に限り認めたが、期限が来ると国に返還しなければならず、開墾意欲が低下する原因となった。
  4. 開墾した土地の収穫物をすべて自分のものにすることを認めたが、土地そのものの所有権は認められなかったため、管理が不十分になった。
- 問8 島根県の伝統芸能である石見神楽には、ヤマタノオロチ退治などの演目があります。これらの演目の題材となっている日本神話が記された、奈良時代に成立した歴史書はどれか。 (2020年 島根県公立入試 類似)
1. 古事記
  2. 万葉集
  3. 懷風藻
  4. 日本書紀
- 問9 奈良時代、聖武天皇の身の回りの品々や、大仏開眼供養に用いられた儀式用の道具など、当時の国際色豊かな宝物を数多く収めていた、東大寺にある高床式の倉庫を何と呼びますか。 (2018年 山形県公立入試 類似)
1. 法隆寺夢殿
  2. 正倉院
  3. 唐招提寺金堂
  4. 平等院鳳凰堂
- 問10 大化の改新以降、日本が大陸の王朝にならって構築した「律令」という法体系において、その構成内容に関する説明として最も適切なものはどれですか。 (2017年 長野県公立入試 類似)
1. 年貢の徴収方法を定める「律」と、対外貿易のルールを定める「令」からなる。
  2. 刑罰に関するきまりである「律」と、政治を行ううえでのさまざまなきまりである「令」からなる。
  3. 仏教を保護するための「律」と、貴族の階級を定める「令」からなる。
  4. 武士の領地争いを裁判する「律」と、天皇の権威を定める「令」からなる。
- 問11 律令制度のもとでは、全国から都へ「調」や「庸」などの税が運ばれました。これらの特産品に付けられていた木の札である「木簡」の記述から読み取れる、当時の税制の仕組みとして最も適切な説明はどれですか。 (2018年 富山県公立入試 類似)
1. 文字を読めない農民に対し、仏教の教えを視覚的に伝えるための布教の道具として用いられた
  2. 都での市場取引において、金属製の硬貨の代わりに支払いに使われる代用貨幣として機能した
  3. 地方から都へ送る品物の内容や送り主の氏名・居住地を記録し、確実に税を徴収するための管理に用いられた
  4. 地方の豪族が自身の権力を誇示するために、豪華な装飾を施して古墳に埋葬する副葬品として作られた
- 問12 正倉院に伝わる「鳥毛立女屏風」には樹木の下で唐風の衣装をまとった女性が描かれています。このような国際色豊かな文化が栄えた時代において、その時代（天平文化）の特徴を正しく説明している仏教彫刻はどれですか。 (2026年 千葉県公立入試 類似)
1. 飛鳥地方を中心に建立された寺院に見られる、北魏様式などの特徴を持つ日本最古の仏像
  2. 国家を守るという目的のために、力強く写実的な技法で造られた天平様式の仏像
  3. 京都の仏隆寺に安置されている、飛鳥時代の渡来人による技術の影響が見られる弥勒菩薩像
  4. 平安時代に藤原氏の権力を背景として、平等院鳳凰堂に安置された定朝作の阿弥陀如来像
- 問13 「墾田永年私財法」が日本の土地制度に与えた影響について述べた文として、正しいものはどれですか。 (2018年 山形県公立入試 類似)
1. 土地と人民はすべて国家のものであるという公地公民の原則が、この法令によって初めて確立された。
  2. 農民が口分田を勝手に売買することが全面的に解禁され、班田収授法がより円滑に運用されるようになった。
  3. 自ら新しく開墾した土地について、期限を設けず永久に個人の私有地とすることが認められた。
  4. 開墾した本人の孫の代までの三世代に限り、土地の私有が認められるようになった。